

# CLASSE

# News Release

## DELTA SERIES

CA-M600  
600W MONAURAL POWER AMPLIFIER



# CA-M600

600W MONAURAL POWER AMPLIFIER

当社最新のデルタ・シリーズアンプには、革新、技術の進歩、最高のクラフトマン・シップ、象徴的デザインといったクラッセのすべてが内包されています。この製品は、1980年から世に送り出されたクラッセの卓越した製品シリーズの最新製品であるだけでなく、斬新、そして他に類を見ない製品なのです。

### パフォーマンス第一主義

これまでのデルタ・シリーズアンプはただ賞賛を受けてきただけでなく、最高のオーディオ専門家が世界中でヒットした音楽や映画のマスタリングに使用してきました。今回登場した最新製品はこれをさらに上回る製品です。純然たる技術測定の点において、今までにない最高のパフォーマンスを提供できることを証明しています。試聴者はそのパフォーマンスに圧倒されることでしょう。

クラッセの設計チームはオーディオ信号を増幅するための最適な環境を作り上げました。増幅プロセス全体が1つの基板上で行われ、考えられる範囲で最短かつ最も透過性が高いシグナル・パスを作成しました。クラッセ独自のミニチュアドライバーステージではノイズがほぼ完全に除去されるため、元の信号の細かな差異もすべて出力されます。この製品では、豊富で鮮明な出力が圧倒的な精度で制御されます。世界最高レベルのスピーカーの、更なる音質向上がなされるのです。

### パフォーマンスの迅速な実現

温度とパフォーマンスの間には相関関係がありますが、一般的には誤解されていることが多くあります。オーディオ愛好家は、アンプの性能が最高になるのはアンプが「温まっているとき」だと言いますが、具体的にこれはどういう意味なのでしょう。十分温まっているとはどのような状態で、どこからが「温かすぎる」状態なのでしょう。

従来のアンプにあった露出式のヒートシンクフィンを受動的でした。リスニングセッション中に、回路の温度が理想的な範囲におさまるよう上下させる、あるいはその範囲内で維持することはできません。動作時の温度は周囲の環境と、再生音量によって決められていました。およそ理想からはかけ離れた状態だったのです。

クラッセの新しいデルタ・シリーズアンプでの放熱処理はIC Tunnel™で行われています。これはセンサーとマイクロプロセッサにより制御される技術で、高出力のレーザー機器や医療機器のヒートシンクよりヒントを得たものです。ユニット内に取り付けられたIC Tunnel™により、アンプの温度は能動的に制御され、最高のパフォーマンスと信頼性を実現します。

常温ではアンプのウォーミングアップはすぐに完了します。適正温度に達するまでの時間は15分もかからず、激しい使い方をしてもこの温度が維持されます。従来のヒートシンクではできなかったことです。

### 高水準

比類のないパフォーマンス、豊富な出力、精密な制御、安定した信頼性—クラッセの新しいデルタ・シリーズはアンプの設計史上における非常に大きな躍進です。クラッセのアンプは、高水準のIC Tunnel™とオーディオ技術により、どのような設置条件でも最高水準のパフォーマンスと信頼性を維持できる唯一のアンプとなりました。

# CLASSE

DELTA SERIES



## CA-M600 600W MONAURAL POWER AMPLIFIER

周波数特性	1Hz-100kHz, -3dB
定格出力	600W 8Ω 1200W 4Ω
歪率	<0.002% at 1kHz バランス <0.004% at 1kHz シングル・エンド
入力インピーダンス	50kΩ バランス/シングル・エンド
利得	29dB バランス/シングル・エンド
S/N	-120dB at peak output into 8Ω 測定帯域幅：~22kHz
出力インピーダンス	0.03Ω @1kHz
待機時消費電力	1W AC100V
消費電力	440W
幅(前面パネルまで含む)	444mm
奥行(端子含まず)	445mm
高さ	223mm
総重量	45.4kg
質量	39.92kg
発売時期	2011年12月
希望小売価格	¥1,155,000 (税込)
お問い合わせ先	(株)ディーアンドエムホールディングス ディストリビューター営業部 〒210-8569 神奈川県川崎市川崎区日進町2-1 TEL：044-670-6620 <a href="http://www.classeaudio.jp/">http://www.classeaudio.jp/</a>